

| | |
|------------------|---|
| Title | 編集後記 |
| Sub Title | |
| Author | 大島 |
| Publisher | 慶應義塾経済学会 |
| Publication year | 1967 |
| Jtitle | 三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.60, No.5 (1967. 5) |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | |
| Genre | Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19670501-0137 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

次号目次

論 説

M・ウェーバーの方法論における

「主観性」の現代的意義……………富田重夫

比較経済史学とアメリカ資本主義……………中村勝己

資源転換の租税政策……………古田精司

——離陸期における地租の役割——

資料・研究ノート

ヒックス「景気循環論」の一問題点……………市石達郎

資本形成の一般均衡モデルについて……………宮尾尊弘

新刊紹介

前号目次

論 説

「社会主義経済学」の対象と方法(一)……………平野絢子

——「過渡期の理論」について——

パタン・バーゲニングと賃金の平準化……………佐野陽子

ノイマン径路と技術進歩……………市石達郎

資料・研究ノート

Fronden について……………宇尾野 久

ブルードンのウィーン体制観(下)……………後藤修三

書 評

高島善哉著「現代日本の考察

——民族・風土・階級——……………飯田 鼎

J・H・マツカーティ著「経済地理学序説」……………高橋潤二郎

板東 慧著「現代の労働組合

——その機能と政策——……………小松隆二

新刊紹介

編 集 後 記

国が予算を編成する時、まず大蔵省原案が作られ、これをもとにして各省との復活折衝があり、その結果が政府の予算案として国会に提出される。この過程は、時には、予算編成劇と呼ばれたりもする。予算案総枠は変わらないのに、隠し財源から数千億円が、大蔵省と与党や圧力団体にバックアップされた各省や大臣との復活折衝で、各別大蔵省原案の額に上積みされる。大蔵省原案のどこにどれ程の隠し財源があるかを知るのは極く少数の主計局幹部のみといわれる。こうした「予算攻防戦」の結果成立つ所謂総花的予算案について、主計局の高官はある時次のように書いた。それは「悪く云えば妥協であり、良く云えば民主主義における最大多数の最大幸福ということであり、一億国民の願望の結集だといえよう。」この言葉は予算編成の問題点を云い得て妙かも知れぬが、日常の政治から顧みてその空虚さは心を寒くし、また、汚職や国費濫費とこうした予算編成のあり方が無縁ではないことにも思いを到さざるを得ない。これらのことはさておき、今は丁度年度替りの時期である。私達の学会も含めて大学全体が、過去一年間の活動を総括し、新年度の活動計画や予算を組む。このような折にいつも思うことだが、先の引用にも似て良くも悪しくも適当な理由づけに事欠かず、それでいて起る事柄に対する責任の所在が明らかでないといった類のあり方でなく、大学という研究と教育のための集団にふさわしい責任意識に基づいて、事に処してゆきたいものである。こうしたあり方が確保されない時、いわば大学行政への関与は、むしろいとうべき「雑務」として研究や教育活動とは敵対し合うようになって、私達の時間とエネルギーを唯むなしく費消し、無責任と無気力を招き、ひいては「私学の危機」をその内面から深めることとなるのではなからうか。(大島)

昭和四十二年五月一日発行

◎ 三田学会雑誌 第六十巻 第五号

定価 二〇〇円(送料)

東京都港区芝三田二丁目二番地

慶應義塾経済学会

編集兼 代表者 遊 部 久 蔵

電話(453)二二一一一

振替口座番号 東京四四〇五六

印刷者 東京都港区芝三田豊岡町八番地 図書印刷株式会社

木 山 康 夫

半カ年予約購読料(送料共) 一三〇〇円

一カ年 " " 二四〇〇円

御希望の方は左記へ購読料を添え御申込み下さい。

東京都高輪局区内三田綱町一番地

発 売 所 慶 應 通 信

振替口座番号 東京一五五四九七